

# 『お施主様用手引き』 ご使用上の注意とお願い

## 新日軽 e-システム 「サイクルシステム」

—— 施工工事店様、販売店様へ ——

この手引き書は施工完了後裏表紙に必要事項を記入し、  
お施主様へお渡しください。

## ● 『手引き書』のごあんない

このたびは、当社商品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。  
この商品を正しく安全にご使用していただくために、ご使用前にこの手引き書を最後までお読みください。

お読みになった後、この取り扱い説明書は、いつでも  
ご使用いただけるように大切に保管してください。

## 目 次

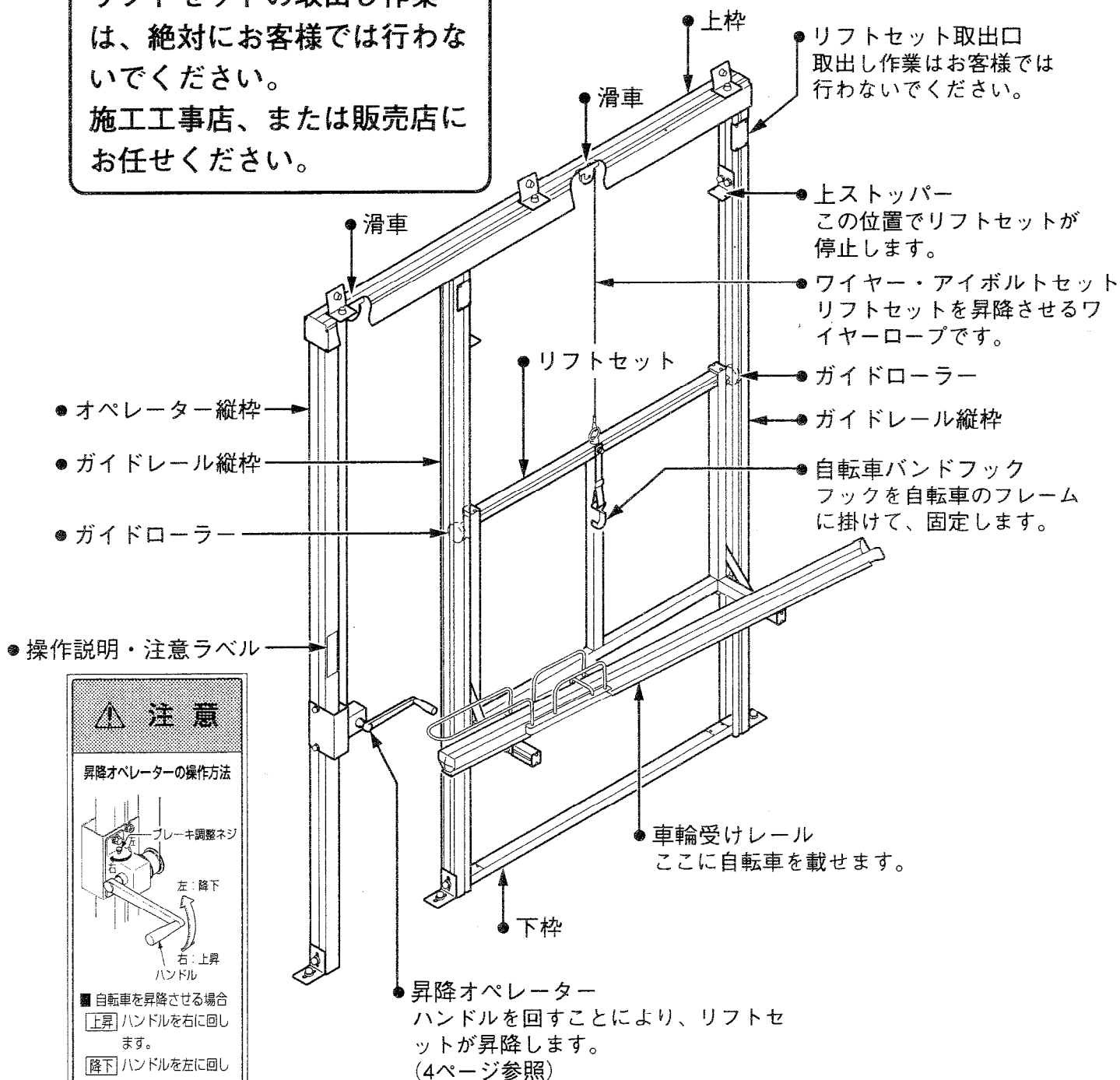
- |                     |        |
|---------------------|--------|
| ● 各部の名称と使いかた        | P3~5   |
| サイクルシステムの名称         |        |
| サイクルシステムの使いかた       |        |
| ブレーキの調整             |        |
| 自転車バンドフックの調整        |        |
| 1. 安全のために必ずお守りください。 | P6~7   |
| ご使用上の注意とお願い         |        |
| 2. 保守・点検            | P8     |
| 3. 新日軽の製品保証について     | P9     |
| 4. お手入れ方法について       | P10~11 |
| アルミニウム製品のお手入れのお願い   |        |
| 5. 施工工事店様、販売店様へのお願い | P12    |

# ●各部の名称と使いかた

## サイクルシステムの名称

### ⚠注意

リフトセットの取出し作業は、絶対にお客様では行わないでください。  
 施工工事店、または販売店にお任せください。



**⚠ 注意**

昇降オペレーターの操作方法

ブレーキ調整ネジ

左：降下

右：上昇  
ハンドル

■ 自転車を昇降させる場合  
 [上昇] ハンドルを右に回します。  
 [降下] ハンドルを左に回します。

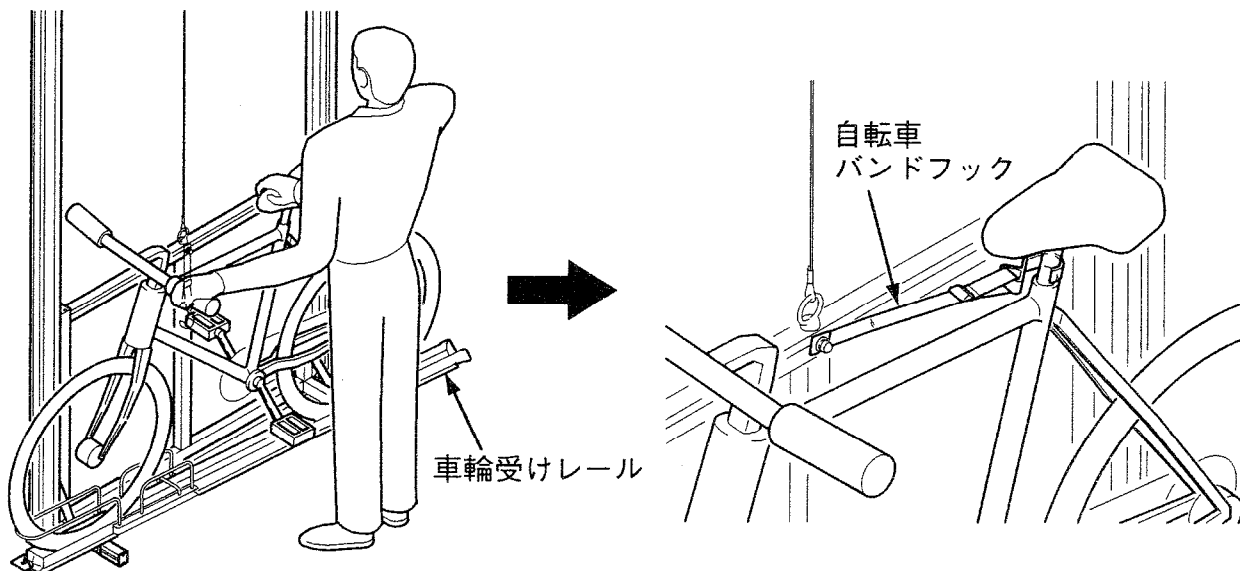
■ ブレーキの調整方法  
 リフトセットが滑り落ちる場合  
 調整ネジを右に回します。  
 降下時ハンドルが重い場合  
 調整ネジを左に回します。  
 ブレーキ調整ネジをむやみに回さないでください。

**!** 上ストッパーと昇降オペレーターは、施工時に位置調整されています。位置を変更しないでください。

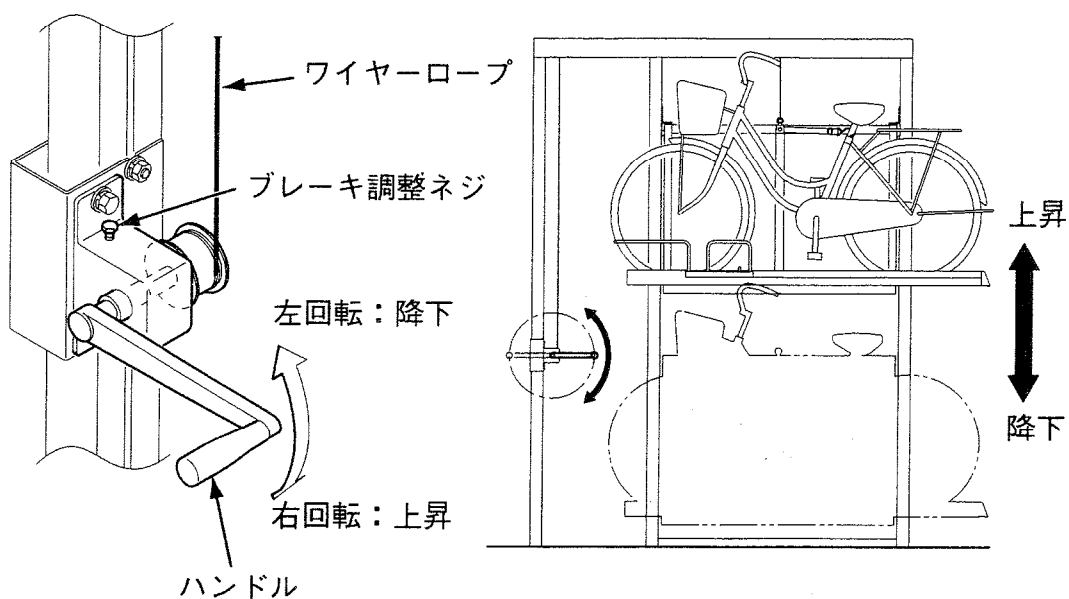
## ●各部の名称と使いかた

### サイクルシステムの使いかた

1. 自転車を車輪受けレールに載せてください。
2. 自転車バンドフックのフックを自転車のフレームに掛けてください。



3. 昇降オペレーターのハンドルを回してください。  
自転車（リフトセット）を昇降させることができます。
- 上昇**：ハンドルを右（時計回り）に回してください。
- 降下**：ハンドルを左（反時計回り）に回してください。



**ブレーキの調整**

- ブレーキ調整ネジは、25kgの自転車を載せた時につり合うトルクで設定されています。
- 通常は、調整の必要はありません。
- 長年ご使用いただく中でネジの緩みが考えられますので、調整のしかたを下記に示します。

昇降オペレーターのブレーキ調整ネジを回すことにより、降下時のトルクを調整することができます。

**注意**

リフトセット下部を地上から10cm程度の位置にして、ゆっくり少しずつブレーキ調整ネジを回してください。  
高い位置で調整すると、リフトセットが落下して、けがや事故の原因となります。

※「取扱いの手引きセット」に同封されているレンチ（M6・M8）を使用して、調整してくださいむ。（市販の六角ボルト用スパナやレンチも使用できます。）

**リフトセット（自転車共）が滑り落ちる場合**

ブレーキ調整ネジを右（時計回り）に回してください。

**リフトセット（自転車共）の降下時ハンドルが重い場合**

ブレーキ調整ネジを左（反時計回り）に回してください。



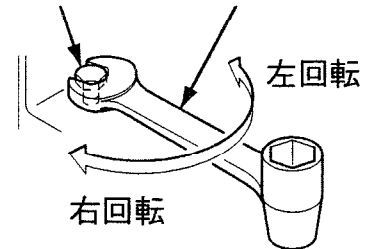
ブレーキ調整ネジは、昇降オペレーターの取付け向きにより、上になる場合と、下になる場合があります。

**自転車バンドフックの調整**

自転車バンドフックの長さを調整することにより、自転車の傾きを変えることができます。

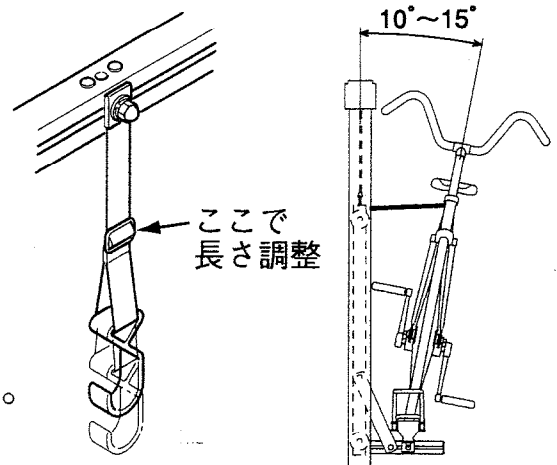
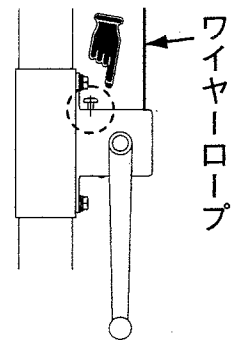
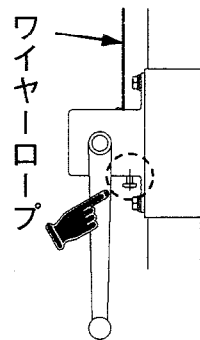
※自転車の傾きは10°～15°程度にしてください。

ブレーキ調整ネジ レンチ（M6・M8）



●ネジが下の場合





●ネジが上の場合




# 1

## 安全のために必ずお守りください。


この手引き書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者等が死傷する危険があります。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
	「必ず守っていただくこと」を示しています。

### ご使用上の注意とお願い

 自転車以外の物を載せて使用しないでください。また、電動自転車・原動機付自転車・三輪自転車・補助輪付自転車を載せることはできません。



 昇降時には、手足、衣服などをはさまないように注意してください。人・物等の障害物が無い事を確認してから、ゆっくり昇降操作を行ってください。けがや事故の原因となります。

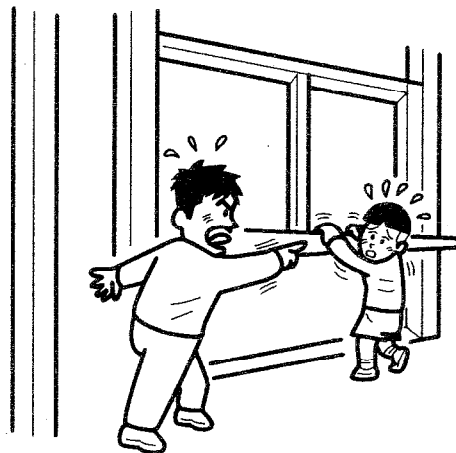


## 1. 安全のために必ずお守りください。



商品をむやみに揺すったり、乗ったり、寄りかかったりしないでください。

故障や破損の原因になります。



商品を分解したり、不当な修理・改造をしないでください。

商品の破損や思わぬ事故が発生する恐れがあります。



**注意**

昇降オペレーター内にはブレーキ機構を使用していますので、昇降オペレーター内に潤滑油の塗布やスプレーの吹きつけは行わないでください。

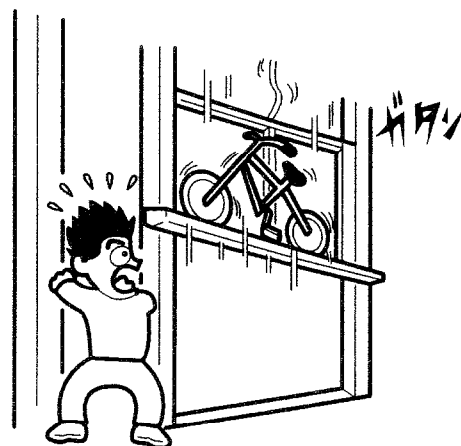
ブレーキが効かなくなります。



**注意**

ブレーキを調整（ブレーキ調整ネジを回す）する場合は、必ずリフトセット下部を地上から10cm程度の位置してください。

高い位置でブレーキ調整ネジを回すと、リフトセット（自転車共）が落下して、けがや事故の原因となります。



**注意**

ブレーキ調整ネジは、むやみに回さないでください。

けがや事故の原因になります。

## 2

## 保守・点検

- ボルトやビス類は緩む場合があります。  
長年ご使用頂くために、定期的に点検の上、締め直していただくようお願いいたします。
- ワイヤロープには、定期的に潤滑油を塗布してください。
- ガイドレール縦枠の溝にゴミや異物が入らないように定期的に清掃してください。
- 外観に使用上有害な変形がないことを確認してください。

不都合に気づきましたら、ただちに使用を中止し、施工工事店、または当社営業所までご連絡ください。



# 3

## 新日軽の製品保証について

- 1.保証者——新日軽株式会社
- 2.保証の対象者——所有者
- 3.対象商品——新日軽ブランドで販売している一般木造住宅用製品及びエクステリア製品。
- 4.保証内容——通常の手扱いによって生じた品質不良、性能及び機能の低下によるもので、かつ当社が認定したもの。
- 5.保証期間——当該製品の取付け完了後2年間。(電装部分については1年間)但し、完了時期については所有者が立証責任を負う。

### 6.製品保証の免責事項

原因が次のような場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

#### イ. 環境が特に悪い地域の場所に取付けられたもの。

(例えば塩害や大気中の砂塵や煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガス等の反応物質が付着して起こる腐蝕、高温、低温、多湿による損傷や故障)

#### ロ. 保証者の表示した取扱い方から逸脱したもの。

例、(a)モルタル(アルミに接する部分)に海砂を使用。

(b)モルタル(アルミに接する部分)に急結剤を使用。

(c)塩分等を含んだ木材を使用。

(d)中性洗剤以外のクリーニング剤を使用。

(e)施工指示どおりに施工がされていない(コーキング、取付ネジ等)。

(f)その他

#### ハ. 使用者もしくは第三者の誤り、または不当な修理や改造によるもの。

#### ニ. 保証者が表示した以上の性能を必要とする箇所に取付けられたために発生したもの。

#### ホ. 不可抗力(天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱、落雷、異状電圧等)により発生したもの。

#### ヘ. 製品構成材であっても当社供給範囲外のもの。(ガラス等)

●上記に関するお問い合わせは、新日軽(株)支店、営業所もしくは新日軽製品取扱店にご相談ください。

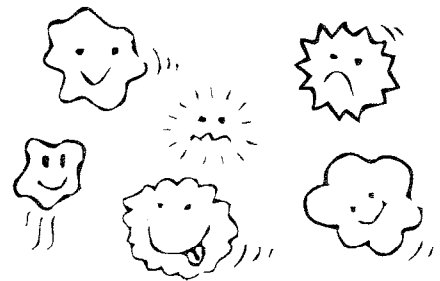
## 4 お手入れ方法について

### アルミニウム製品のお手入れのお願い

アルミはサビにくい性質を持っています。そのうえ新日軽では、JIS規格を十分にクリアーした表面処理をしています。付着した汚れを長時間放置しておくと腐食の原因となります。アルミ製エクステリア商品をいつまでも美しくお使いいただくために、定期的なお手入れを行ってください。

#### アルミのサビの原因は・・・

大気中の汚れが最大の原因です。ほこり、ばい煙（すす）、鉄粉などの金属粉、亜硫酸ガスなどの排気ガス、および海塩などです。これらがアルミの表面に付着したまま長く放置されると、湿気や雨水によって影響を受け、腐食させてしまう場合があります。



#### お手入れはカンタン

年に数回の水洗いと空ぶきだけでも効果的です。ただし、工業地帯や海岸の近くなどでは、状況によりお手入れの回数を増やしてください。汚れが軽い場合は、やわらかい布かスポンジで水ぶきした後に空ぶきしてください。

#### ■地域別お手入れ回数

地 域	回 数
臨海工業地帯	年に2～3回
工業・商業・温泉地帯	年に2回
海岸・街道地帯	年に1～2回
田園・山間地帯	年に1回



## 汚れが目立つ場合

中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないように水洗いしてから空ぶきしてください。

## 汚れが著しく、サビがでた場合

スコッチブライトか紙ヤスリで軽くこすり、汚れを取り除いてから十分に空ぶきしてください。



## お手入れの際の注意

- お手入れには布やスポンジなどの柔らかいものを使用してください。金属ブラシ、金ペラ、スチールウール、目の荒い紙ヤスリ等はさけてください。
- 小石、砂などが付着したまま表面をこするとキズがつきます。あらかじめ取り除いてください。
- 角や隅に洗剤が残らないようにしてください。放置しますと腐食の原因となります。

## 5

## 施工工事店様、販売店様へのお願い

— お願い —

この説明書は施工完了後、下記の欄へ必要事項を記入してお施主様へお渡してください。

施工完了日	年	月	日
施工工事店	TEL ( ) —		
販売店	TEL ( ) —		
商品名			

この商品についてのお問い合わせ、ご相談は下記の窓口でも承っておりますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

## ●ネットワーク

## 新日軽株式会社

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1

(ゲートシティ大崎ウエストタワー)

お客様商品相談室

フリーダイヤル 0120-37-2534

東日本エクステリア支店 03-5759-2211

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1

(ゲートシティ大崎ウエストタワー23F)

・市場開発課 03-5759-2210

・景観課 03-5759-2212

西日本エクステリア支店 06-6380-9275

〒564-0052 大阪府吹田市広芝町4-34

(江坂第一ビル1F)

・市場開発課 06-6380-9275

・景観課 06-6380-9281

九州エクステリア支店 092-482-8581

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-11

(山善福岡ビル5F)

札幌支店 011-219-7511

東北住宅建材支店 022-297-3364

北越住宅建材支店 076-237-0122

長野支店 026-224-2878

埼玉支店 048-688-4156

東関東支店 043-247-1251

北関東支店 027-328-2881

東京支店 03-5759-2216

横浜支店 045-641-3381

静岡支店 054-289-6117

名古屋支店 052-731-1911

大阪支店 06-6390-1331

岡山支店 086-243-1243

中国支店 082-544-4134

四国支店 087-833-7611

九州支店 092-712-8191

特需営業総括部 03-5769-8033

●電話番号、住所は移転等やその他の理由で変更になる場合があります。ご了承ください。